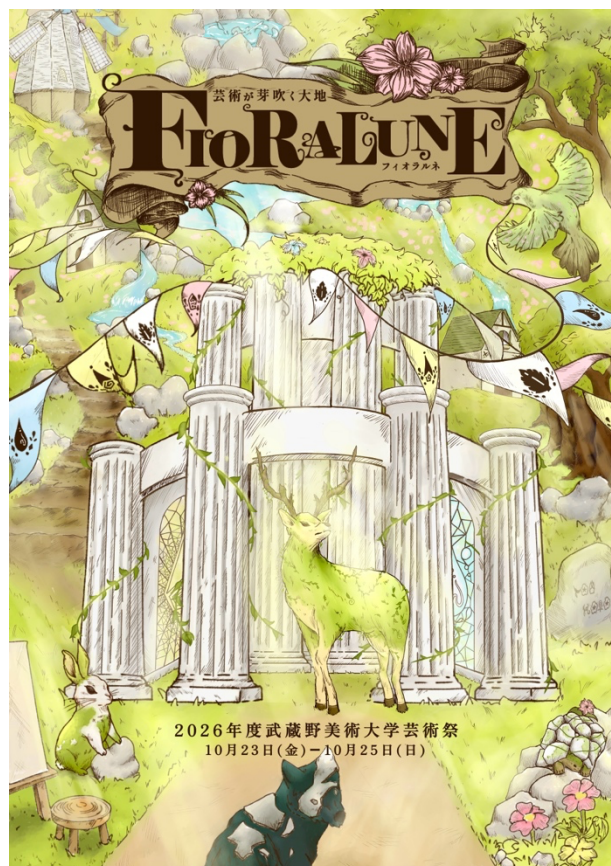


報道関係各位



2026年度 武蔵野美術大学 芸術祭「芸術が芽吹く大地 FIORALUNE」

武蔵野美術大学（所在地：東京都小平市/学長：樺山祐和）は、2026年度芸術祭（学園祭）を10月23日（金）～10月25日（日）に鷹の台キャンパスにて開催します。今年度のテーマは「芸術が芽吹く大地 FIORALUNE（フィオラルネ）」。神殿「FIORALUNE」にて、一年に一度“芸術の祭典”が開かれます。どうかゆっくりと、この大地に生まれた多様な表現をお楽しみください。



↑ 2026年度芸術祭 メインポスター

創造よ、芽吹け

緑が芽吹き、たくさんの命が息づく大地。

その中心に佇む神殿「FIORALUNE」で、年に一度の“芸術の祭典”が開かれます。

多様な表現が自由に集う、特別な3日間をお楽しみください。

【開催概要】

□会期：2026年10月23日（金）～10月25日（日）

□時間：10:00-18:00（最終日18:30）

□会場：武蔵野美術大学鷹の台キャンパス（東京都小平市小川町1-736）

□入場無料・事前予約不要

□主催：武蔵野美術大学 芸術祭実行委員会

□アクセス：西武国分寺線「鷹の台」駅下車徒歩18分。

JR中央線「国分寺」駅より西武バス「武蔵野美術大学」行乗車25分「武蔵野美術大学正門」下車すぐ。

JR中央線「立川」駅より立川バス「武蔵野美術大学」行乗車25分「武蔵野美術大学」下車すぐ。

※鷹の台キャンパスに駐車場はありません。

車で来校し近隣のコインパーキングで順番待ちをすることや、送迎等による近隣道路への駐停車は、交通の妨げになり、近隣住民の迷惑にもなります。

お車でのご来校はお控えいただき、公共交通機関をご利用ください。ご理解・ご協力をお願いいたします。

【各種ご案内】

展示

学生による日本画、油絵、彫刻、デザインなど様々なジャンルの作品が展示されます。展示会場を巡り、スタンプを重ねるスタンプラリー企画も行いますので、展示企画とともにお楽しみください。



イベント

サークルや有志団体によるパフォーマンスやライブを構内各所で楽しみいただけます。来場者参加型の屋台やワークショップ、謎解きも必見です。



模擬店

学生が作成したオリジナル作品などを販売する「雑貨・フリマ」から食事を提供する「飲食」まで多種多様な店舗が出店します。



【公式グッズ】

毎年ご好評いただいている公式グッズを、今年度は全7種類販売します。また公式パンフレットもあわせて販売いたします。FIORALUNEに住む動物たちや世界観をもとに、学生がデザインしました。祭典期間中、構内のオフィシャルストアにて限定販売いたします。ぜひお立ち寄りください。



巾着



刺繍缶バッジ



クロッキー帳



クリアファイル



缶とステッカー



トートバック



メタルチャーム

武蔵野美術大学

【芸術祭について】

本学の芸術祭は、1971年から続く大きな祭典です。私たち芸術祭執行部が中心となって、自主的に企画・運営を行っており、毎年個性豊かなテーマを設定してムサビ全体を彩ります。見どころはなんといっても、学生が情熱を注いで作り上げた多様なアートの数々です。祭典中は、構内の至る所で学生による芸術をお楽しみいただけます。多くの方に気軽に来場していただけることを願っています。今年度の武蔵野美術大学芸術祭をどうぞお楽しみください。



芸術祭実行委員会執行部委員長 井上陽月より

今年度の武蔵野美術大学芸術祭は、ある芸術が芽吹いた大地を舞台に、自然と表現が共存する文明をテーマに開催いたします。

当日は、神殿FIORALUNEを中心に独自の文明が栄える大学内で、そこで暮らす私たちによるイベントやさまざまな装飾が、皆様をお出迎えします。

また、学生たちが熱意とこだわりを持って制作した展示やパフォーマンスをはじめ、フリーマーケットなどの模擬店もお楽しみいただけます。

芸術祭というひとつの場を通して皆様に素敵な出会いや発見がありますように。

心よりご来場をお待ちしております。

【公式SNS】

準備の様子やお知らせを随時配信中！

公式サイト：<https://geisai.jp>

公式X（ツイッター）：[@MAUgeisai](https://twitter.com/MAUgeisai)

公式Instagram：[@maugeisai](https://www.instagram.com/maugeisai)

公式TikTok：[@maugeisai](https://www.tiktok.com/@maugeisai)

武蔵野美術大学について



Musashino
Art
University
1929-2029
100th
美はつづく。

本学創立 100 周年事業シンボルマーク・コンセプトワード

2029年に100周年を迎える武蔵野美術大学は、1929年に創立された「帝国美術学校」を前身とし、「教養を有する美術家養成」「真に人間的自由に達するような美術教育」を教育理念に掲げ、幅広い教養と人間性を有する造形各分野の専門家を養成し、文化の創造発展と社会貢献に寄与してきました。

造形学部と造形構想学部の2学部、絵画、彫刻からデザイン、建築、映像、芸術文化、そして社会イノベーションまで、美術・デザインの広がりに対応する12学科を有し、大学院には造形研究科、造形構想研究科を設置しています。また70年以上の実績を持つ通信教育課程も設けています。日本を代表する美術・デザイン大学として、これまで社会に輩出した卒業生は7万7,000人に上ります。

造形活動を通じて身に付く、正解のない問をたて、探求し、答えを表現する能力は、今の時代にこそ最も必要とされています。卒業生は美術家、デザイナー、建築家、映像作家など、造形各分野の専門家として活躍するとともに、培った創造性、コミュニケーション能力が高く評価され、多くの業界で日本及び世界有数の企業へ就職し、重要な役割を担っています。

武蔵野美術大学 web サイト：<https://www.musabi.ac.jp/>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

取材に関するお問い合わせ先：広報入学チーム広報担当 <https://www.musabi.ac.jp/outline/pr/form/>

芸術祭に関するお問い合わせ先：芸術祭実行委員会執行部：maugeisai@gmail.com